

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

不動産の有効活用を推進することで、ステークホルダーの満足度や利益を高めていく。専門性と経験を活かし、持続可能な住みよい街づくりに貢献する会社を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	空き家・空き地の有効活用を行い、住みよい街づくりに貢献する。	実施件数 2024年→ 3 件 2027年までに15件
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	相続に関する不動産の相談、セミナー、コンサルティングを行う。	実施件数 2024年→ 6件 2027年までに10件
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	防災意識を高めるための情報提供を行う。	ハザードマップの配布 2024年→53部 2027年までに60部

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

空き家・不動産相続について、行政書士、弁護士、司法書士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、税理士、建築士と協力関係を築いている。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	空き家・空き地の有効活用を行い、住みよい街づくりに貢献する。	実施件数 2021年→0件 2024年までに3件
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	ステークホルダーとの信頼関係を築く中で、空き家・空き地の物件のご紹介をいただき目標を達成できた。	2024年までの実績 10件
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	相続に関する不動産の相談、セミナー、コンサルティングを行う。	実施件数 2021年→2件 2024年までに6件
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	セミナーを開催し、相続に関する不動産をどのように活用していくのか意識が浸透するきっかけづくりができた。またステークホルダーとの信頼関係を築く中で、物件をご紹介をいただき目標を達成できた。	2024年までの実績 7件
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	防災意識を高めるための情報提供を行う。	ハザードマップ 2024年まで50部を提供
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	物件を検討されているお客様や契約されたお客様にハザードマップを配布し目標を達成できた。	2024年までの実績 53部

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**